

# 豊かな経験と見識 町議会をリード 「住民こそ主人公」貫いて24年 住民要求実現に大きな力を発揮

みなさんの声が届き、つぎつぎと実現してきましたが、その主なものを紹介します。

## 乳幼児医療費無料化に尽力し就学前まで実現。

乳幼児医療費無料化の拡充に取り組み、就学前児童まで、入院・通院とも医療費を無料にすることができました。

## 介護保険料・利用料の減免を継続。

平成17年10月から、食費・居住費など利用者負担が大幅に引き上げられたのはじめ、制度が大きく改悪されました。介護問題相談会をひらいて利用者の声を聞くなど、引き続きいつそこの改善に努力します。

## 児童クラブの新設し衣小・富貴小校区に実現。

長尾・緑丘両児童クラブにつづいて、衣小（校内）と富貴小（JA富貴支所内）の児童クラブが、平成19年3月までに設置されることになりました。

## 交通安全対策し踏切改良、道路整備

交通安全上大きな問題となっていた名鉄河和線四畝踏切改良と東側歩道の整備（大足地区）が、いよいよ実現することになりました。通学路の安全対策として、向陽交差点東南通学路の舗装、富貴小南交差点改良、県道東部線終点部分の改良および町道の整備が行われました。

## 被爆クスノキを植樹し非核平和宣言10周年記念

武豊町が「非核平和都市宣言」10周年を記念して、長崎市で被爆したクスノキ（2世）を、町民会館西に植樹しました。

## 不妊治療への助成が始まりました。

少子化対策の一環として、不妊治療への助成が始まりました。助成対象は、不妊検査・治療、人工授精を受けられた方です。助成額は、年額5万円、5年間の治療について受けることができます。

## 「住民こそ主人公」の立場で、大きな力を発揮

## 格差社会をただし、税金の使い道を福祉・くらし優先に

国民に、大増税と負担増の「痛み」を押しつける政治の流れを変えて、福祉・くらしを守るために、いま確かな野党し日本共産党が、国政でも町政でも必要です。

## ★介護・医療・福祉をいっそう充実させます。

介護保険料・利用料の減免制度の継続・拡充。介護補助用具の取り上げをやめ、希望者への貸出の継続。自立支援法の抜本的見直しを求め、障害者福祉の充実をすすめます。

## ★中学卒業までの医療費無料化を実現します。

住民のみなさんの粘り強い運動で、乳幼児医療費無料化は小学校入学前まで拡充されました。少子化対策の一環として、中学卒業まで拡充するよう取り組みます。

## ★少人数学級を実現して、ゆきとどいた教育をすすめます。

いじめ・不登校・学級崩壊など、小中学校をとりまく教育環境を根本的に解決するために、少人数学級の早期実現に全力を挙げます。

## ★衣浦港3号地産廃処分場建設に反対します。

旭硝子沖の衣浦港3号地を産業廃棄物で埋め立てる計画は、環境破壊そのものです。きれいな海を守るためにも、産廃による埋立を中止させるために全力を挙げます。

## ★町内巡回バスを早期に実施させます。

試行運転のまま終わっている町内巡回バスの早期実現に努めます。

みなさんの声に耳を傾け、その実現に全力投球

日本共産党



定例議会ごとに一般質問を行う梶田稔議員



拡幅整備されることになった四畝踏切と東側歩道部分



長崎市から贈られた被爆クスノキ2世